

夢は叶えるもの ターシャ・テューダー 人生の軌跡展



Photo by Richard W. Brown

ターシャ・テューダー“1915年～2008年”は、米国バーモント州の雄大な自然の中で心豊かなスローライフを営み、飾らない、無理のないその自然体の生き方は多くの方を魅了してきました。昨今の世界的な感染症の流行や悲惨な紛争、地球の温暖化等が進む中で、ターシャの過ごした心豊かな時間、感動を与えた言葉に多くの方から共感が寄せられています。

本展では、今まであまり紹介されてこなかったニューハンプシャー州での子育て時代から夢を実現させた19世紀の農村の暮らし、絵本作家への道、バーモント州での一人暮らしへとその魅力に迫ります。息子が建ててくれたコーギコテージで理想のガーデニングに挑戦し、森の恵みの中で動物とともに創作活動を続け、92歳で他界するまで自分も楽しみ、人も楽しませた人生の軌跡を愛用品と絵本原画等で展覽いたします。

Profile 【ターシャ・テューダー プロフィール】

- 1915年 米国ボストンの名家に生まれる。
- 1924～26年 両親が離婚、コネティカット州のグウェン一家と暮らす。
- 1927年 同州に母が購入した家で暮らし始める。
- 1930年 学校をやめて母のショップを手伝いながら農業を始める。
- 1938年 トマス・L・マクレディと結婚、『パンプキン・ムーンシャイン』を出版。
- 1945年 『ターシャ・テューダーのマザーグース』がコルデコット賞オナーブック賞を受賞。ニューハンプシャー州に古い農場を購入し引っ越す。夫とともに酪農をしながら4人の子どもを育てる。
- 1955年 サディアスとメリッサの人形の結婚式が「ライフ」誌に紹介される。
- 1957年 『ターシャのかずの本 1はいち』でコルデコット賞オナーブック賞を受賞。
- 1957～58年 一家は1年間英国で過ごす。帰国後夫トマスと離婚、以後絵の仕事で家族を支える。
- 1971年 日本訪問。児童文学の貢献に対しレジャイナ・メダルを受賞。『コーギビルの村まつり』出版。
- 1972年 バーモント州で長男セスに18世紀風の家を建ててもらい一人暮らしを始める。
- 1992年 リチャード・W・ブラウンによる本の出版でターシャの暮らしが世に知られる。
- 2002年 『コーギビルのいちばん楽しい日』が出版された最後の本となる。
- 2008年 92歳で他界。
- 2008・2015年 「ターシャ・テューダー展」が日本全国35会場で開催される。



Photo by Richard W. Brown



©Tasha Tudor and Family, Inc. 2024

- 1) 絶筆の絵本原画「コーギビルのおいおいごと」(未刊)
- 2) 絵本原画「クリスマスのまえのばん」(1999年)
- 3) シルクドレス(1862年)
- 4) フリンジ付きシルクタフタドレス(1867年)
- 5) 卵保管キャビネット
- 6) 鳥かごのオルゴール
- 7) 糸車

Goods ターシャ・テューダー オリジナルグッズも多数ご用意しております。

※価格はすべて税込みです。※商品は数に限りがあります。※ここに掲載しているグッズは一例です。



CALICO BOOKS
キャラボックス全5冊
特装ケース入り 6,600円



マグカップ 各1,100円



立体アート
4,400円



ミニヘビートートバッグ
3,300円

キーホルダー
各種 660円



ターシャ・テューダーの
言葉の日めくり
イラスト編/写真編 各1,870円

アクセス

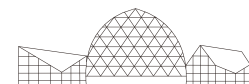
お車でお越しのお客様

●磐越自動車道新津I.Cから国道403号三条・加茂方面へ約15分

電車でお越しのお客様

●信越線古津駅から徒歩約25分

詳しくは
当園HPを
ご覧ください



新潟県立植物園
Niigata Prefectural Botanical Garden
〒956-0845 新潟市秋葉区金津186

休館日 | 火曜日

お問い合わせはこちら

新潟県立植物園

☎(0250)24-6465

新潟日報社ふれあい事業部

☎(025)385-7470

(土日祝日を除く10:00～17:00)